

浅間山砂防だより

～国土交通省による火山砂防事業のご紹介～

第15号 平成29年8月16日

国土交通省
利根川水系砂防事務所 浅間山出張所

小学生を対象に「火山災害・土砂災害の学習会」を開催しました

国土交通省と各都道府県は、毎年6月を「土砂災害防止月間」として定め、様々な取組を実施しています。

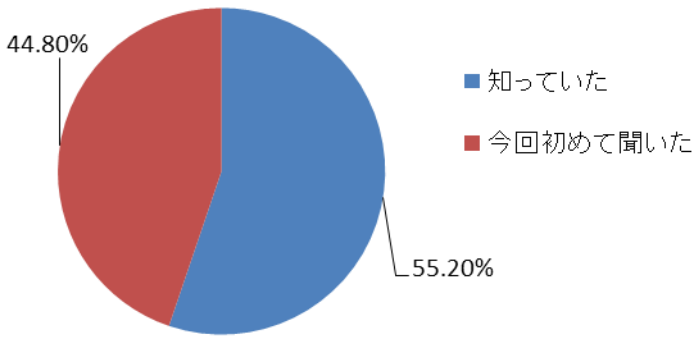
浅間山出張所では、「火山災害・土砂災害の学習会」を6月5日から8日の4日間、長野県の2市2町で開催しました。小学校4校で267名の児童に参加してもらい、「土石流模型実験」、「火山泥流実験」、「自然災害体験車」の3つの体験学習を行っていただきました。

月日	学校名	学年・クラス数・児童数
6月5日(月)	小諸市立東小学校	5年2クラス(児童数:68名)
6月6日(火)	佐久市立岩村田小学校	5年3クラス(児童数:93名)
6月7日(水)	御代田町立御代田北小学校	5年2クラス(児童数:55名)
6月8日(木)	軽井沢町立西部小学校	5年2クラス(児童数:51名)
計		5年9クラス(児童数:267名)

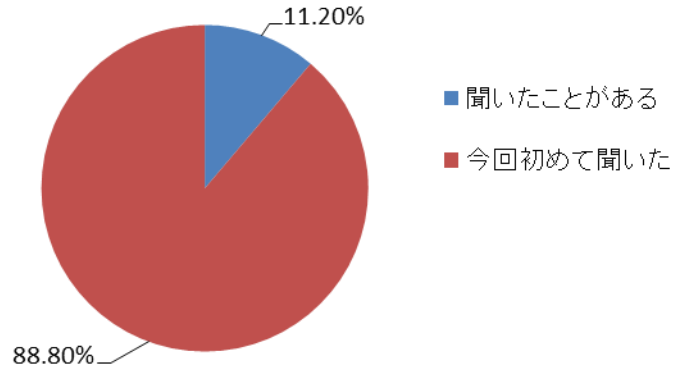


学習会のアンケート結果について

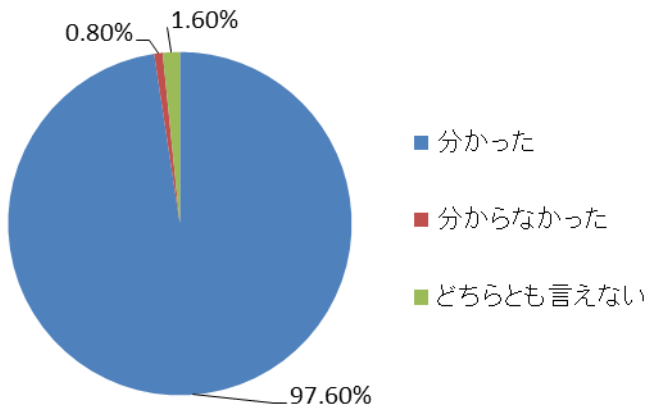
Q1: 「火山災害」について知っていましたか



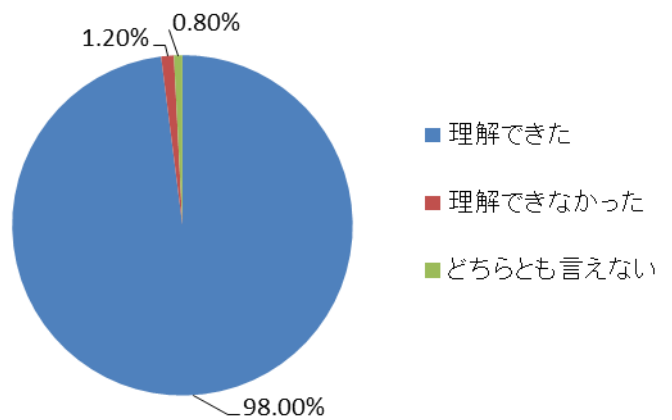
Q2: 「砂防ダム」について聞いたことはありましたか



Q3: 今回の実験で火砕流・土石流について分かりましたか



Q4: 砂防ダムの役割について理解できましたか



主な感想や意見

- 火砕流や土石流が、怖いということが分かったし、もし、土石流などが起こったら、逃げる場所などを家族で決めたいと思いました。
- 火山災害のおそろしさを初めて知ったし、砂防堰堤などの役割が、よく知れたので良かったです。体験学習をして頂きありがとうございました。
- 自然災害は、いつ起こるか分からないから、これからは、すぐに避難できるように準備しておきたいです。
- 火山災害のときは、すぐに逃げないとダメというのが分かった。
- 自然災害は、人の力では止められないけど、災害の力を弱くするために、多くの人の努力があったことを、初めて知りました。
- 火山災害についても、実験などで詳しく知ることが出来た。今後も、今回行った実験をやってほしいです。
- 家族に話をして、火山災害のことを、知ってもらいたいと思いました。

平成29年度浅間山出張所管内における学習会も無事に終わることができました。
ご協力ありがとうございました。

浅間山出張所管内



浅間山出張所案内図



浅間山砂防だより

とねさぼ
国土交通省 利根川水系砂防事務所



とねSABOモバイル
浅間山ライブカメラ映像や
地域情報、防災情報などを
携帯で配信!
<http://www.ktr.mlit.go.jp/tonesui/m/>

浅間山出張所
〒384-2104
佐久市甲1399
(佐久市浅科支所 3階)
TEL 0267-58-1080